

**期末試験 1** 体積  $V$ , 温度  $T$  の系について, ヘルムホルツの自由エネルギー  $F = F(V, T)$  は, 分配関数  $Z = Z(V, T)$  を用いて  $F = -k_B T \log Z$  と表される. エントロピー  $S = -\frac{\partial F(V, T)}{\partial T}$  を計算することで,  $F$  を内部エネルギー  $U$ ,  $S$ ,  $T$  を用いて表しなさい. ただし,  $U = \frac{T}{\beta} \frac{\partial}{\partial T} \log Z$  であることは既知としなさい.

**期末試験 2**  $N$  個の粒子で構成される  $d$  次元系について考える. 系の位置エネルギーは, 粒子  $i$  ( $i = 1, \dots, N$ ) の位置を  $x_i$  として  $\sum_{i=1}^N \frac{1}{2} k |x_i|^2$  で表される. 系の温度  $T$  が十分に高く古典近似が有効なとき, 力学的エネルギーの期待値を  $d$ ,  $k_B$ ,  $N$ ,  $T$  を用いて表しなさい. 導出にあたって根拠とした物理法則の名称も記載すること.

**期末試験 3**  $N$  個の同種フェルミオンによる気体について, 各粒子が取りうるエネルギー固有状態を  $j = 1, 2, \dots$  とし, 対応するエネルギー固有値を  $\epsilon_j$  (ただし, 任意の自然数  $m$  について  $\epsilon_m < \epsilon_{m+1}$ ) で表す. 粒子間の相互作用は無視できるものとして, 次の問に答えなさい.

- (1) 基底状態における占有数  $n_j$  ( $j = 1, 2, \dots$ ) を書きなさい.
- (2) 基底状態における系のエネルギーを書きなさい.
- (3) 基底状態の次にエネルギーが小さい状態 (第 1 励起状態) における系のエネルギーを求めなさい.

**期末試験 4** 温度を  $T$ , 体積を  $V$ , 化学ポテンシャルを  $\mu$  とすると, 単原子分子理想気体の大分配関数は  $\Xi = \exp\left[\alpha e^{\frac{\mu}{k_B T}} V\right]$  (ただし,  $\alpha$  は  $T$  にのみ依存する量) である. 系の粒子数は一定で, その値を  $N$  とするとき, 次の問いに答えなさい.

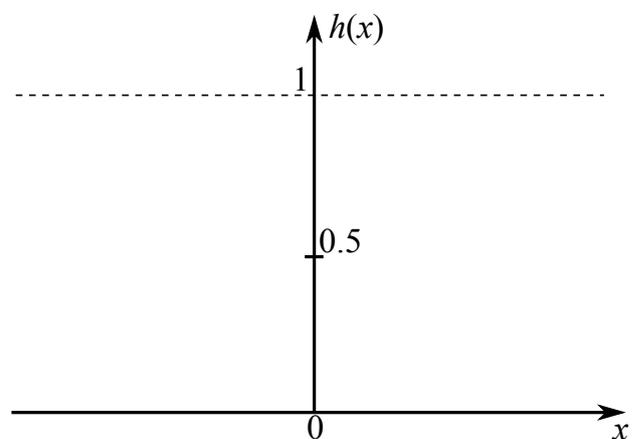
- (1) 圧力  $p$  を求めなさい. ただし, 圧力の表式は  $p = k_B T \frac{\partial}{\partial V} \log \Xi$  である.
- (2) 数密度  $\rho = N/V$  を求めなさい. ただし, 粒子数の期待値の表式は  $\langle \hat{N} \rangle = k_B T \frac{\partial}{\partial \mu} \log \Xi$  である.
- (3)  $p$  を  $\rho$  と  $\beta$  を用いて表しなさい.

---

[以下の空欄は自由に使って良い (解答を書く場合はどの問題のものか明記すること) ]

**期末試験 5** フェルミ分布関数  $f_{\beta,\mu}(\epsilon)$  において,  $a = \beta\mu$ ,  $x = \epsilon/\mu - 1$  とした関数  $h(x) = \frac{1}{e^{ax} + 1}$  を考える.  
 $a > 0$  として, 次の問いに答えなさい.

- (1)  $x \rightarrow \pm\infty$  における  $h(x)$  の値を求めなさい.
- (2)  $h(x)$  が  $x$  について単調減少することを示しなさい.
- (3)  $h(x)$  の変曲点を求めなさい.
- (4)  $h(x)$  の 2 回微分を計算し,  $h(x)$  の凸性について説明しなさい.
- (5)  $h(x)$  のグラフを描きなさい.
- (6) 常温の金属中の自由電子は, 十分に低温のフェルミ分布に従う. このことを踏まえて, 常温の金属では物理現象に關与する電子の数が少ないことを,  $h(x)$  のグラフ形状と対応させて定性的に説明しなさい.



**期末試験 6** 開放系での自由エネルギー  $J$  は、大分配関数  $\Xi$  を用いて  $J = -\frac{1}{\beta} \log \Xi$  として表され、また  $dJ = -SdT - pdV - Nd\mu$  (ただし、 $S$  はエントロピー、 $T$  は温度、 $p$  は圧力、 $V$  は体積、 $N$  は粒子数、 $\mu$  は化学ポテンシャル) であることが知られている。フェルミオンに関して、次の問に答えなさい。

- (1)  $J = -\frac{1}{\beta} \sum_{l=1}^{\infty} \log [1 + e^{-\beta(\epsilon_l - \mu)}]$  を示しなさい。なお、 $\Xi = \prod_{l=1}^{\infty} [1 + e^{-\beta(\epsilon_l - \mu)}]$  は既知としなさい。
- (2)  $-\frac{\partial J}{\partial \mu}$  が、フェルミ分布関数  $f(\epsilon) = \frac{1}{e^{\beta(\epsilon - \mu)} + 1}$  を用いて、 $\sum_{l=1}^{\infty} f(\epsilon_l)$  と表されることを示しなさい。
- (3) エントロピー  $S$  をフェルミ分布関数を用いて表しなさい。